

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年9月13日

2005年9月11日概況：

9月11日に終わる1週間の気象は良好であり、最高気温は全州で81～95度Fと高く、平均気温は全州で平年を6～9度F上回った。降水量はE. Centにて2.18インチを記録したが他地区では殆ど降雨は記録されなかった。小麦は完熟を早め収穫が例年より早く進んだ。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は多少前週より落ちたが、過去5年平均より良好であった。1週間の農作業稼働日数は5.9日（前週：6.1日）であった。

9月11日現在HRSの収穫はEC地区及びSE地区では完了し、全州の96%にて収完了した。Durum小麦は全州の83%にて収穫が完了した。HRS及びDurumとも昨年並びに5年平均より早い生殖成長をした。これまでのサンプルサーベでは、HRSの平均蛋白質は14.5%、容積重は59.8Lbs/buとの発表があった。

2005年8月1日付けUSDA発表のHRS及びDurum小麦の生産量予想では、HRSの単位収量は7月1日予想より3.0 bu/ac落ち38.0 bu/acとなった。Durum小麦の予想は7月1日と同じ34.0 bu/acであった。7月の高温・乾燥でHRWは登熟が早まったが単収の減少予想となった。

詳細は別表の通り。

土壌水分：2005年9月11日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Average
Topsoil				
Very Short (%)	5	3	12	18
Short (%)	31	26	17	29
Adequate (%)	59	64	64	48
Surplus (%)	5	7	7	5
Subsoil				
Very short (%)	5	4	18	19
Short (%)	26	22	20	27
Adequate (%)	64	68	55	50
Surplus (%)	5	6	7	4

小麦生育状況：2005年9月11日現在

	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum Wheat Harvested (%)	83	71	41	67
HRS Wheat Harvested (%)	96	89	65	86

Source: ND Agricultural Statistics Service

2005年8月1日付けUSDA生産量予想：

1の2

	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
HRS	5,950	6,600	41.0	41.0	38.0	243,950	250,800
USA	13,174	13,637	43.2	43.2	40.6	568,918	553,375
Durum	1,600	1,700	33.0	34.0	34.0	52,800	57,800
USA	2,363	2,453	38.0	38.4	37.9	89,893	92,955

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com